

PROFILE

声楽家 ソプラノボーカリスト

日比野 友有子 (ひびのゆうこ)

岐阜県岐阜市出身のイタリアンソプラノボーカリスト。

社会人になってから女声コーラスに所属しながら声楽を学ぶ。

1999年イタリア(シチリア島)・パレルモにてカヴァレリア・ルスティカーナ出演。

2003年HBKコンクールで優秀賞受賞。モーツァルト「レクイエム」ソプラノソロなど、

数々のコンサートに出演。ロシア、韓国などで海外公演。

2007年1月「カヴァレリア・ルスティカーナ」の主役・サントウツァ役として出演。

2007年秋イタリア・ローマへ短期留学。ディプロマ取得。

帰国後「椿姫」のアンニーナ役。「Otello」デズデーモナ役で出演。

重要文化財 村国座で行われた岐阜県文化財団主催のひだ・みの創作オペラ「おちよ椿」龍女役で出演。

2011年には自身の主催で、オペラを身近に触れる「プチ・オペラ企画」第一回目の公演として

「ラ・ボエーム」を、イタリアよりFabio Andreotti氏を招き、岐阜市・岐阜市公共ホール財団との共同プロジェクトを行う。

2011年6月東日本大震災被災地(宮城県女川町・東松原市)慰問コンサート出演。

2011年7月岐阜県主催「鎮魂の大線香花火大会」出演。

現在、学校、福祉施設やカフェ、レストランでのサロン・コンサート、企業、商店街等のイベントなど、

様々な場所での演奏や数々の演奏会に出演。

クラシックを身近に触れる演奏活動を続けている。

権泰考氏、故 P.Sbrizzi氏、G.Abbaginato氏、現在 Giuseppe・Costanzo氏、Leonard・Catalanotto氏に師事。

